

製造業

- ◇パン…高齢化、機械の老朽化、後継者不足により脱退者が多く、先行きに不安を感じている。山間部での製造・配送は、数量が少ないものの、配達箇所が多く、距離も長いと、利益が見込めない。この問題をどうするか関係団体とよく話し合っていきたい。
- ◇酒…11月の課税移出数量は前年同月比95.1%と落ち込んだ。特定名称酒（吟醸・純米・本醸造）は前年同月比107.6%。普通酒は依然として低調。焼酎については前年同月比84.7%と前年並みに回復した前月から大きく落ち込んだ。関東東北豪雨の被害を受けた常総市の蔵元は、県内の蔵元20社から支援を受けて、12月15日に初瓶詰（ラベルにお礼メッセージを記載）し、約2,000本を出荷した。当県で乾杯条例を施行している自治体は6つとなった。茨城県での条例制定が望まれる。原料米については、生産量が安定し、希望数量を確保できた。TPP交渉の大筋合意により、関税が撤廃されることから、「國酒」の輸出に追い風になると期待している。さらに、地理的表示制度として「日本酒」が法的に明確化されたことから、このことを積極的に活用していきたい。
- ◇納豆…納豆業界は、昨年の後半（10月から12月）から変動があまり見られず、静かに推移している。原油価格の大幅な下落は、業界にとって干天の慈雨である。マイナンバー制度の導入はあまりにも急で、事務対応や社員への説明に追われている。
- ◇菓子…クリスマス関連商品の売上は減少傾向だったが、年末年始のギフト関連商品が増加したため、12月全体で見ると前年と同程度の売上。ただし、収益は改善していないのが現状。
- ◇繊維製品（袋物）…各組合員とも仕事を抱えながら年末年始を迎えた。平成28年は海外から撤退する組合員が増える見込み。
- ◇木材…製品の荷動きは、プレカット工場を中心に堅調。一方で建材関係は低調。全体的に小口、当用買い傾向で盛り上がり欠ける市況。
- ◇プレカット…例年よりも低調な12月だった。木材価格は一部上昇。合板が不足し始めた。

- ◇段ボール…仕事量が年末にかけて減少し、売上も前年同月比で若干減少した。中小企業にアベノミクス効果はいつ到来するのだろうか。
- ◇焼物…下旬ごろから一部の窯元や作家で仕事が増え、忙しさが戻ってきている。まだ組合全体に忙しさは戻っていないが、産地が活気づくよう頑張りたい。
- ◇鍍金…売上高はほぼ前年並。部門別にみると、自動車部品、建機などは低調。建築・建設関係は前年並。輸出が低調なので心配。金属材料（銅、ニッケル、亜鉛など）は値下がりしたが、工業薬品の価格は大きな変動なし。原油価格の低下に伴って、燃料費も下がり助かっている。
- ◇電化機器…当月生産高は対前年同月比△10.2%の645百万円。依然として厳しい状況が続いている。
- ◇自動車部品…親工場が生産拠点を海外に移転しているため、厳しい状況が続いている。
- ◇工業団地（農機部品）…主得意先の輸出向け受注が減少したが、国内向け製品の受注が増加した組合員企業があり、団地全体の対前年同月売上は横ばいとなった。雇用面では、本年1月から3月の受注増を見込んで臨時社員が微増。

非製造業

- ◇水産卸…精算所取扱高は対前年同月比1.24%増。12月27日から30日にかけて年末感謝市を開催。一般客で大いに賑わった。
- ◇食品卸売…野菜に関しては、大根やキャベツなどの葉物類が単価安で推移。暖冬の影響で鍋物の需要が低迷し、販売が低迷。果実に関しては、数量微増だが、クリスマスケーキ用イチゴの需要が低迷し、単価安で推移した。
- ◇セメント卸…袋セメントの出荷数量は前年同月比約10%の減少。建設工事の減少、工法の変化により、出荷数の減少が続いている。
- ◇家電…12月も暖冬が続く、厳しい結果となった。白物家電、AV機器の需要拡大は2016年に持ち越し。消費者は、賢い住生活・電化生活を求めているので、消費者視点で策を練ってそれに取り組むべきと感じる。

- ◇**県北地区共同店舗**…1年間で最も売れる時期だが、暖冬の影響で衣料品を中心に売上が伸びなかった。
- ◇**県央地区共同店舗**…売上、客数ともに前年を下回り、大変厳しい年の瀬となった。特に、衣料品関連で売上が二極化し、店舗間の格差が広がった。
- ◇**県南地区共同店舗**…住宅関連、食料品関連は対前年同月比102%と回復。しかし、衣料品部門は88%と大苦戦。月の下旬は、近隣の大規模小売店の販促の影響を受けて、客数が大幅に減少した。
- ◇**中古自動車**…組合員の販売状況は、年末にかけて少しずつ改善傾向にある。販売価格は低下。組合のオークション事業は、諸施策で出品しやすい環境を作っているものの、大幅な改善が見られない。鉄の価格が低く、低価の自動車がさばけないため、輸出関連は伸び悩んでいる。
- ◇**石油**…ガソリンの販売価格は前年同月比で28円下落した。依然として、元売子会社や大手業者による仕入れ価格を下回るような価格での安値販売競争が県内全域で行われているため、経営環境は非常に厳しい。
- ◇**商店街(下妻)**…クリスマスや年末年始商戦で売上はやや増加したが、原価の高騰により収益は悪化。
- ◇**ホテル旅館**…忘年会シーズンということもあり、県内ほぼ全てのエリアで入込客数が増加。近年は、企業体として忘年会を実施することが減少傾向にあり、少人数のグループ単位での動きになってきている。県北臨海部の入込客数回復には時間がかかる見込み。

- ◇**自動車整備**…組合員事業場の車両入庫状況指数である継続検査台数(持込検査)の対前年同月比は、普通車は94.4%と減少、軽自動車は101.1%と微増。
- ◇**管工事**…年末の駆け込み購入により売上が増加。業界全体の景況は変化なし。
- ◇**県北地区運輸**…年末の繁忙期だったが主要顧客の出荷物量は横ばい。燃料価格は値下がり傾向だが収益は改善していない。
- ◇**県北地区運輸**…冬物への入れ替え、年末商品販売により全体的に荷動きが良かった。一部で人手不足、車輛不足があった。燃料価格は落ち着いてきたが収益は変わらず。

H27.12月の業界天気図

業種	指数	売上		収益状況	
		前年同月比		前年同月比	
食料品製造業		0.0		▲ 16.7	
その他製造業		▲ 20.0		▲ 30.0	
卸売業		▲ 25.0		▲ 25.0	
小売業(商店街を含む)		▲ 9.1		▲ 54.5	
サービス業		50.0		0.0	
建設業		0.0		▲ 25.0	
運輸業		50.0		▲ 50.0	
全体		▲ 8.2		▲ 32.7	

【天気図の見方】県内情報連絡員が毎月いただいている情報連絡票の景況項目について、「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値(D.値)をもとに作成しています。その基準は、下図のとおりです。

30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

※表の中の数値はD.1値

成長分野の「介護事業」参入は、今がチャンス!

9兆円から21兆円市場へ

不動産業、建設業、サービス業、製造業、運輸業、小売業など、幅広い業種が参入しています!

中小企業様の支援実績は、県内トップクラスの**500社以上!!!**
お気軽にお問い合わせ下さい

詳細

介護施設のフランチャイズ加盟で「経営革新」

- ・小規模介護施設の為、設備投資が少なくOK!
- ・利益率が高いため、黒字転換まで6ヶ月でOK!
- ・計画、申請から開業、黒字転換までをサポート!
- ・営業面、運営面、職員教育を強力バックアップ!

株式会社 マネジメントセンター
〒310-0836 水戸市元吉田町1041-4 サン・ビルテング4F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL <http://www.isommc.com>
E-mail info@isommc.com